

応募用紙

申込者	ふりがな				はあもにいの講座を受講したことがありますか
	氏名				有・無
	生年月日	昭和・平成	年	月	日（満才）
	現住所 ほか	〒		—	
		電話			携帯
メールアドレス					
勤務先 在学学校	名称（会社名、学校名）		所属（学部・学科）		役職（学年）
	所在地				
託児	有・無	名前	年齢（生年月日）	名前	年齢（生年月日）

※託児は講座開講日に満1歳6カ月になっているお子様から未就学児までが対象です。
（途中からの預かり）ができませんので、可能性がある場合は講座初回よりお申し込み手続きを行ってください。講座途中で規定の年齢に達する場合はその月から託児が可能です。事前にご相談ください

※必ずご記入ください

志望動機	※100文字以上。できるだけ詳しくご記入ください。
ネット環境について	※新型コロナウイルス感染拡大状況により講座がオンラインになる可能性があります ●パソコンやタブレット類を使用し、【ZOOM】を使って自宅等からの参加は可能ですか 1. できる 2. できない 3. その他（ ） ●WIFI環境は近くにありますか 1. 自宅にある 2. 自宅外に使用できる場所がある 3. ない

会場アクセス



※書面に記載された内容は、本講座に関する目的のみに使用します。

- 熊本電鉄バス(桜町バスターミナル)**
- ◎国道経由 (C1、3) 乗車…「男女共同参画センターはあもにい前」下車 徒歩1分
 - ◎三軒町経由 (C4、5、6、7、9) 乗車…「済々黌前・男女共同参画センターはあもにい入口」下車 徒歩2分
- 電車(熊本鉄道)**
- ◎菊池線…「坪井川公園」下車 徒歩3分
 - ◎藤崎線…「黒髪町」下車 徒歩3分
- ※センター裏の駐車場は有料(200円/1回)です

熊本市男女共同参画センター **はあもにい** HARMONY

TEL.096-345-2550
熊本市中央区黒髪 3-3-10

http://www.harmony-mimoza.org
mail: info@harmony-mimoza.org

はあもにい 熊本 検索

Women's College

あなたのステップアップを応援します！

第8期 はあもにい ウィメンズカレッジ

「はあもにいウィメンズカレッジ」は、政策・方針決定の場で自らの考えを発信でき、社会や企業のリーダーとして活躍できる女性人材の発掘と育成を目的としています。

全10回の講座では、男女共同参画社会の現状や課題について学ぶほか、地域や職場で役立つ情報発信力やコミュニケーション力などのスキル習得にも主体的に取り組んでいただきます。

さまざまな分野で誰もがイキイキと個性を発揮し活躍するためには、男女共同参画社会の実現が不可欠です。修了後もフォローアップ講座への参加や期を超えた交流を持つことが可能です。

「はあもにいウィメンズカレッジ」を受講して、新しい一歩を踏み出してみませんか。



※写真は第7期(2020年6月～2021年1月)の様子

講座概要

日時	2021年6月12日(土)～翌年1月29日(土) (月に1～2回開催で全10回) 午前10時～午後12時半
対象	原則として熊本市在住・在学・在勤の18歳以上の女性 地域や職場のリーダー、地方公共団体等の審議会委員として活躍したいと考えている方
受講料	5000円(全10回)
会場	熊本市男女共同参画センターはあもにい2階学習室ほか
定員	20人(先着順) ※託児あり(1歳半～未就学児、要事前予約、人数制限あり、無料)
申込	申込受付中。応募用紙に必要事項を記入し、郵便、メール、直接持参で当館へ提出。または申込フォームからの受付も可。(定員になり次第終了) ※応募用紙はホームページからもダウンロードできます。アドレス等は裏面をご確認ください。
主催	熊本市男女共同参画センターはあもにい



申込用フォーム
※先着順のため
受講確定はメールでお知らせします。

カリキュラム一覧

	日 時	講 師	内 容
1回目	6月12日(土) 10時～12時半 ※12時半～交流会	澤田 道夫氏 (熊本県立大学総合管理学部教授)	地域における女性リーダーの役割／WSの進め方(基礎) ◇オリエンテーション ◇交流会(予定)
2回目	7月10日(土) 10時～12時半	野田 恭子氏 (Career Wave代表 ／熊本県男女共同参画審議会会長)	グローバルに活躍しよう！女性の政治・経済への参画 ◇写真撮影
3回目	8月7日(土) 10時～12時半	鈴木 桂樹氏 (元くまもと市男女共同参画会議会長)	男女共同参画の基礎知識 ～いま、なぜ、どんな男女共同参画なのか
4回目	8月28日(土) 10時～12時半	熊野 たまみ氏 (SDGs de 地方創生ゲーム公認ファシリテーター ／NPO法人 SDGs Association 熊本 副代表)	SDGs×ジェンダー平等 ×ダイバーシティ&インクルージョン
5回目	9月11日(土) 10時～12時半	森 あい氏 (弁護士/くまにじメンバー)	多様性を認め合う社会～LGBTの基礎知識
6回目	10月9日(土) 10時～12時半	越地 真一郎氏 (NIE ファシリテーター)	「伝える」から「伝わる」へ ～結論ファーストの論理的思考・文章作成法～
7回目	11月13日(土) 10時～12時半	谷口 絹枝氏 (日本近代文学研究者)	女性の人権と男女平等 ～映画を通して考えるベアテ・シロタ・ゴードンの功績～
8回目	12月11日(土) 10時～12時半	八幡 彩子氏 (熊本大学大学院教育学研究科教授)	女性の生き方とワーク・ライフ・バランス
9回目	1月8日(土) 10時～12時半	藤本 愛英氏 (第1期修了生/フリーアナウンサー ／国家資格キャリアコンサルタント)	【修了生に学ぶ】 きょうからできる「表現美人」 ～心地よいコミュニケーションのポイント～
10回目	1月29日(土) 10時～12時半 ※12時半～交流会		成果発表会&修了式 ◇交流会(予定)

※本カリキュラムは事情により、変更になる場合がございます。交流会については新型コロナウイルス感染拡大状況により実施を検討します

POINT 1

経験豊かな講師陣から
男女共同参画の現状やリーダーに
必要な考え方やスキルを学べる

POINT 2

職業・世代を超えた
女性のネットワークを
構築できる

POINT 3

希望者(定員あり)には、
男女共同参画に関する
県外研修の費用を一部助成

POINT 4

期を超えた過去修了生との
交流・活動の場、フォローアップ
講座の提供

修了生の声

※受講感想より抜粋

3 期 生

田上 寛美さん



もともと女性支援は注目していますが、私自身、女性として、母として、社会人として、改めて何が必要かを考える機会となりました。講師や女性たちとの出会いにより、視野が広がり、前に進む勇気をいただいたのも収穫です。

4 期 生

運天 佳菜さん



きっかけは、育児後の職場での役割や、仕事と子育ての両立の不安もあり、何かプラスになる学びができればと思ったこと。グループワークや講座の中で女性の社会進出や男女共同参画という学びだけでなく自分の得意分野・苦手分野を見つめ直すきっかけにもなりました。

5 期 生

溝尻 亜由美さん



「自分の意見を堂々と言える、格好良い女性になりたい」。ウィメンズカレッジの最初のオリエンテーションで、ファイルの1ページ目に書いた言葉です。カレッジで得た知識やスキルを今後、仕事や家庭、地域でどう生かそうかとワクワクしています。

6 期 生

豊田 直子さん



受講当初は、社会課題の解決はすごい人・できる人がするものだと考えていました。だから私が関心を持っても仕方ない、と目を向けていませんでした。しかし受講していくうちに、私たち一人ひとりが問題に目を向けることが大事なのではないか、と考えるようになりました。

7 期 生

松石 友里香さん



私は、子育てをしながら編集プロダクションで働いています。以前から、子育ての情報はたいいてい母親向けに発信されることに疑問を持っていました。編集の仕事を通し、そのイメージを少しでも変えたく、男女共同参画の視点を養うため、ウィメンズカレッジを受講しました。夫が今期のメンズカレッジを受講し、互いに学んだことを家に持ち帰り、夫婦で共有したり、話し合ったりする時間を作れたのもよかったです。講座で得た多様な視点を自分の子育てでももちろん、仕事や地域に生かしていきたいです。

講師紹介



6/12
(土)

女性リーダーの役割

澤田 道夫氏 (熊本県立大学総合管理学部教授)

東京外国語大学卒業。石油公団勤務後、熊本県庁へ。2019年4月から現職。専門は行政学、参加・協働論、組織管理理論。熊本市行財政改革推進委員会会長・熊本市区役所等の在り方に関する検討会座長などを務める。



7/10
(土)

グローバルな視点

野田 恭子氏

(Career Wave代表/熊本県男女共同参画審議会会長) 在米27年のキャリアを生かし、グローバルな視点から、次世代観光人財育成と、熊本地震後の観光復興促進、地域経済活性化に尽力。また異文化相互理解と多文化共生などの啓発に力を入れている。NGO国連女性の地位委員会ニューヨークメンバー。



8/7
(土)

男女共同参画 (メンズカレッジ合同講義)

鈴木 桂樹氏 (元くまもと市男女共同参画会議会長)

1955年福井市生まれ。87年に熊本大学赴任。2021年定年退職。専門は政治学。熊本市政治倫理審査会委員を務める。共著に、『比較安全保障』(成文堂)、『ジェンダーと政治過程』(木鐸社)、『現代イタリアの社会保障』(旬報社)など。



8/28
(土)

SDGs

(メンズカレッジ合同講義)

熊野 たまみ氏

(SDGs de 地方創生ゲーム公認ファシリテーター) 株式会社adapt next.代表取締役。企業、行政において、ファシリテーション研修など各種スキル研修を実施。また、地域コミュニティの再生、ダイバーシティや女性活躍推進支援などの活動計画策定支援を行っている。NPO法人 SDGs Association 熊本 副代表。



9/11
(土)

LGBT

(メンズカレッジ合同講義)

森 あい氏 (弁護士/くまにじメンバー)

共編著に『セクシュアル・マイノリティQ&A』(弘文堂)、共著に『暴力 DVIは異性間だけの問題か?』(『セクシュアリティと法 身体・社会・言説との交錯』法律文化社)がある。 ※くまにじは、熊本をセクシュアルマイノリティにとって、住みやすい場所にするための市民グループ。



10/9
(土)

情報発信

越地 真一郎氏 (NIE ファシリテーター)

熊本日日新聞社の記者を経て現職。新聞を学習やビジネスなどに活用するNIE講座を各地で開催。熊本大学客員教授、日本NIE学会理事、熊本市人づくり基金選定委員なども務める。 ※NIE(エヌ・アイ・イー)とは「Newspaper in Education」(教育に新聞を)の略。



11/13
(土)

女性の人権

谷口 絹枝氏 (日本近代文学研究者)

主に佐多稲子や石牟礼道子など女性作家を研究。複数の大学で文学の他、ジェンダー学を担当。著書に『蒼空の人・井上信子ー近代女性川柳家の誕生』など。2005年「ベアテの贈り物」熊本上映会代表。 ※ベアテ(シロタ・ゴードン)は、男女平等を日本国憲法に書いた人物。



12/11
(土)

ワーク・ライフ・バランス

八幡 彩子氏

(熊本大学大学院教育学研究科教授)

熊本市(植木町)生まれ。お茶の水女子大学大学院家政学研究科家庭経営学専攻修了。2021年4月から熊本大学大学院教育学研究科長、教育学部副学部長。熊本大学キャリア科目「女性のライフコースとキャリア」オーガナイザー。



1/8
(土)

【修了生に学ぶ】コミュニケーションスキル

藤本 愛英氏 (フリーアナウンサー)

(株)テレビ熊本アナウンサーとして10年間在籍。退職後、国家資格キャリアコンサルタントとして、自治体・学校・企業などを対象としたキャリア講座講師、学生の就職・女性の復職支援に従事。熊本市食の安全安心・食育推進委員、熊本市行財政改革推進委員を経験。